

電気・電子分野における タイ事業経験

2026年8月20日

株式会社村田製作所

セラミックコンデンサ事業本部 事業企画部 部長

小島 智樹

本日のアジェンダ

- ◆ 株式会社村田製作所概況
- ◆ セラミックコンデンサ(MLCC)事業ご紹介
- ◆ Murata Electronics(Thailand), Ltd.概況
- ◆ タイ事業で得た課題と学び

本日のアジェンダ

- ◆ 株式会社村田製作所概況
- ◆ セラミックコンデンサ(MLCC)事業ご紹介
- ◆ Murata Electronics(Thailand), Ltd.概況
- ◆ タイ事業で得た課題と学び

経営理念



創業者 村田昭

社 是

技術を練磨し
科学的管理を実践し
独自の製品を供給して
文化の発展に貢献し
信用の蓄積につとめ
会社の発展と
協力者の共栄をはかり
これをよろこび
感謝する人びとと
ともに運営する

ムラタの概要

村田製作所は、最先端の技術、部品を創出する総合電子部品メーカーです。
Innovator in Electronicsをスローガンに掲げ、豊かな社会の実現をめざします。

■ ムラタの強み

- 最先端の材料を研究開発
- 広範囲な製品ラインアップ
- グローバルな生産、販売ネットワーク

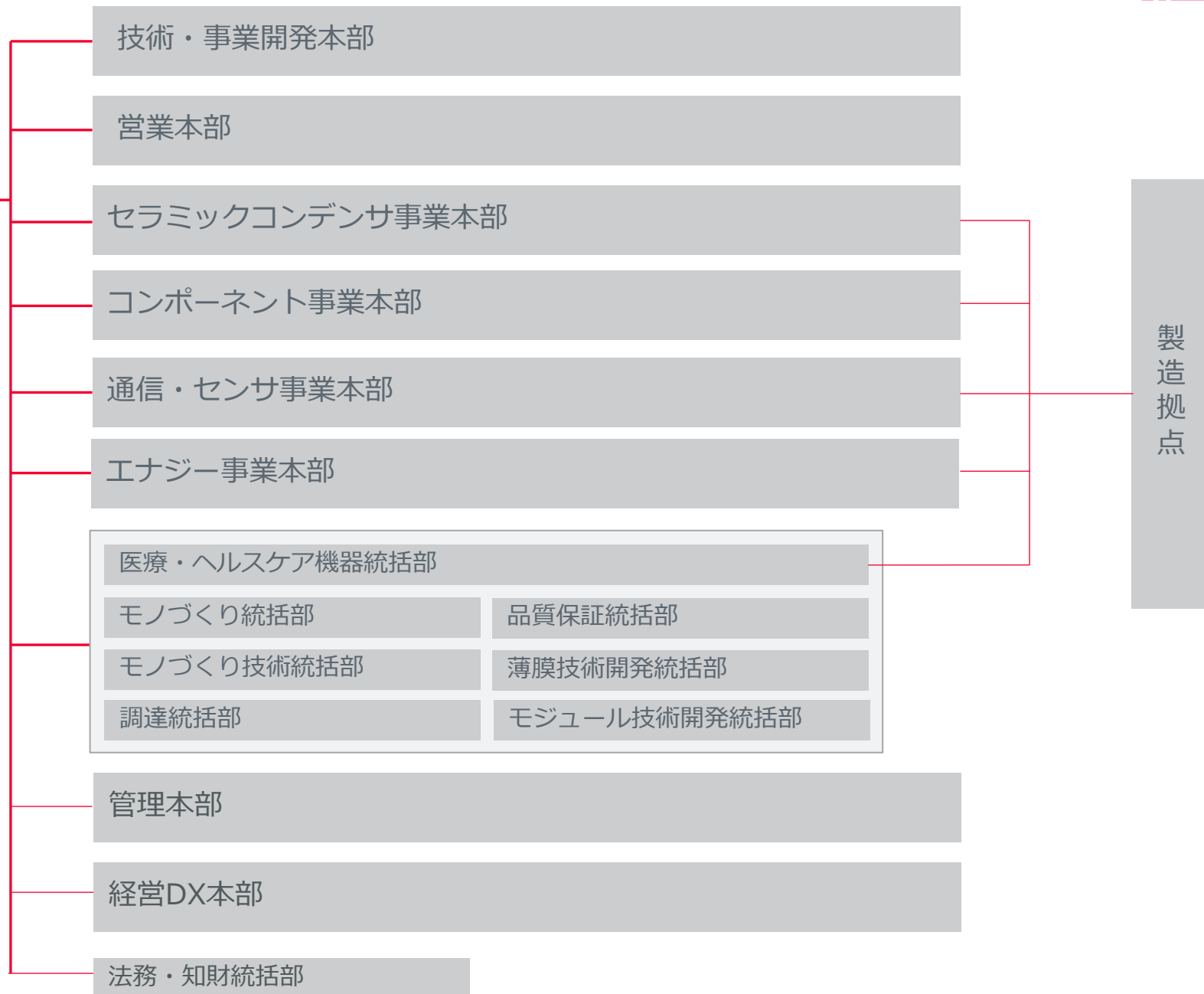
■ ムラタのプロフィール

- 創業： 1944年
- 売上高： 1,830,856百万円
- 企業数： 83社（国内30社、海外53社）
- 従業員数： 74,302名
（国内 35,375名、海外 38,927名）

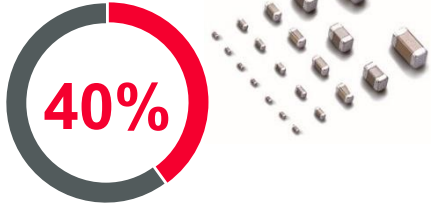
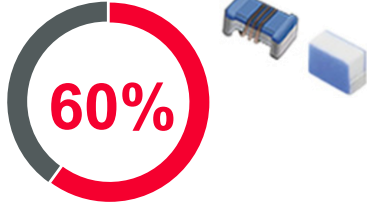
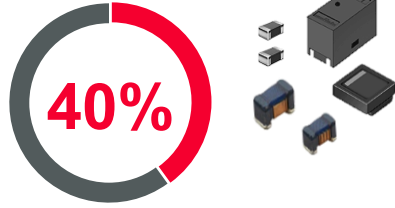
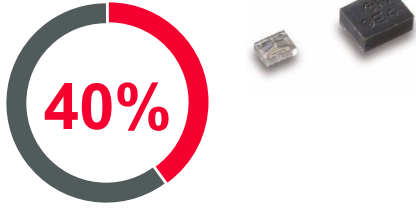
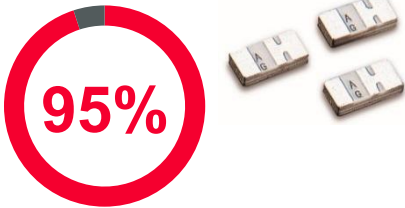
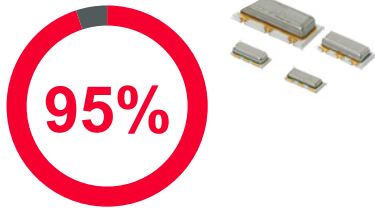
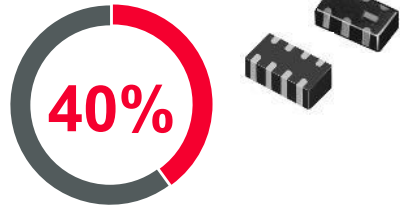
※売上高、従業員数、企業数は2026年3月31日時点のものです。
※村田製作所はグループ企業数に含めておりません。



組織体制



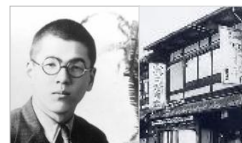
主要製品の世界シェア*

			
チップ積層 セラミックコンデンサ	高周波インダクタ	EMI除去フィルタ (EMIFIL®)	表面波フィルタ
			
ショックセンサ	セラミック発振子	多層LCフィルタ (フィルタ、バラン、 カプラなど)	

*主要製品の世界シェアは当社推定値です。また市場や用途により異なります。

ムラタの生い立ち

company



社是
技術を根拠し
科学的管理を実践して
独自の製品を供給して
文化の発展に貢献して
信用の蓄積につとめ
会社の発展と
協力の発展をほかり
これをよろこび
感謝する人びと
とともに運営する

1944年
村田昭によって
村田製作所を
創業

社是の制定
村田技術研究所
を設立



八日市事業所を
設立
株式市場に上場



シンガポール、
アメリカに生産
会社を設立



国内外での事業
増強



中国無錫に生産
会社を設立



長岡京に新本社
を建設

ムラタセイサク
君®、ムラタセ
イコちゃん誕生®



村田製作所チア
リーディング部
誕生

売上高1兆円達成

1940s

1950s

1960s

1970s

1980s

1990s

2000s

2010s

温度補償用
コンデンサ



セラミック
フィルタ



消磁用
POSISTOR®



自動車電話機用
アンテナ共用器
GIGAFIL®



チップ積層セラ
ミックコンデン
サ(MLCC)



表面波フィルタ



コネクティブ
ティモジュール



ジャイロコンボ
センサ

パワーアンプ
モジュール



innovations

本日のアジェンダ

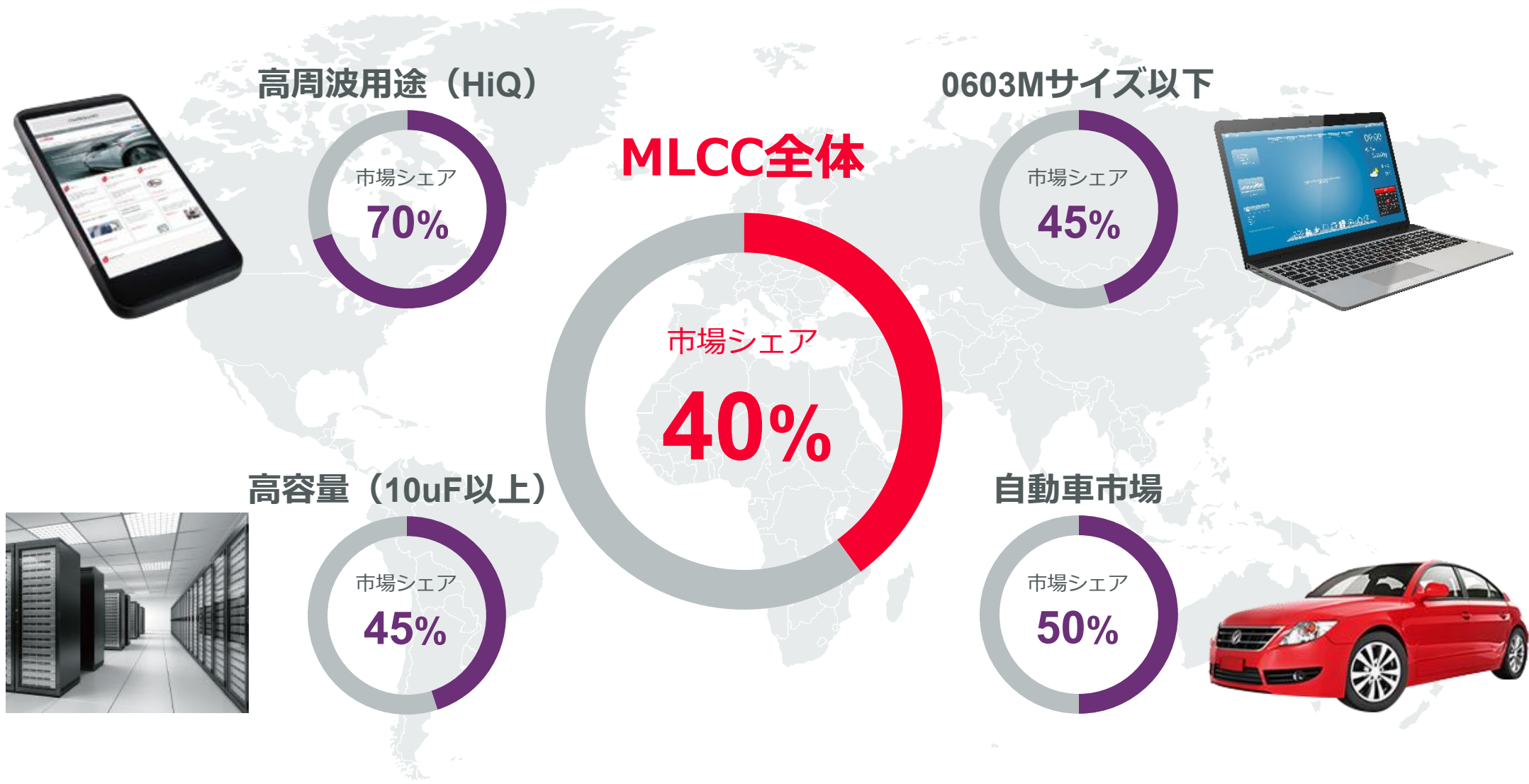
- ◆ 株式会社村田製作所概況
- ◆ セラミックコンデンサ(MLCC)事業ご紹介
- ◆ Murata Electronics(Thailand), Ltd.概況
- ◆ タイ事業で得た課題と学び

MLCCの代表市場と、市場別の平均使用個数

■ コンデンサは様々な電子機器で多数ご使用いただいています

 エッジデバイス	 モビリティ	 ITインフラ
 Smart Phone 1,000-1,700pcs  Laptop 650-1,000pcs	 Automotive 5,000-8,000pcs ※Premium(PHV/BEV) 15,000-20,000pcs  Drone 500-2,000pcs	 Server ※Baseboard 1,800-2,500pcs AI Server ※Baseboard + AI Accelerator x8 15,000-25,000pcs  Base Station 7,000~12,000pcs (mMIMO RRU)

MLCC主要品種の市場シェア



商品ラインナップ

- コンデンサのトップメーカーとしてお客様の幅広いニーズに応えるため、全方位でラインナップの拡充を図ります

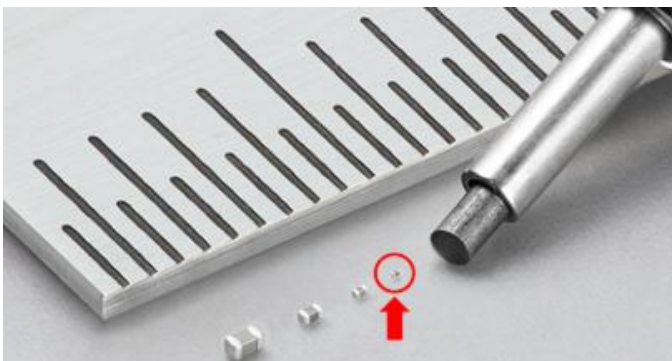


ムラタの先端商品

コミュニケーション

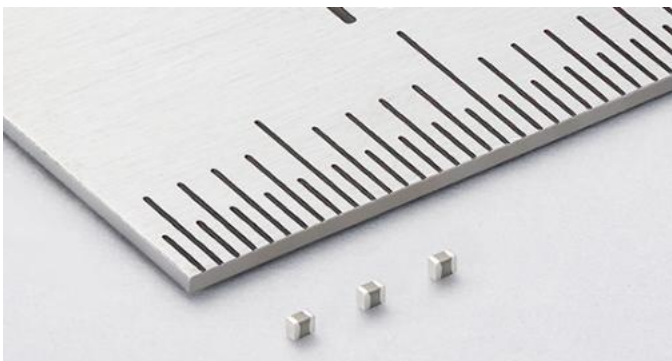
世界最小・世界初

016008Mサイズ（0.16mm×0.08mm）のMLCCを世界で初めて開発



世界初

0603Mサイズ（0.6mm×0.3mm）で最大静電容量10μFの小型MLCCの量産開始



モビリティ

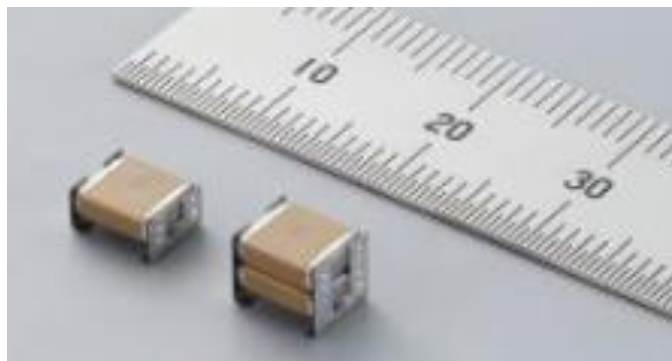
世界初

3225M（3.2mm×2.5mm）サイズで定格電圧1.25kV、COG特性を備えた静電容量15nFのMLCCを量産開始



世界初

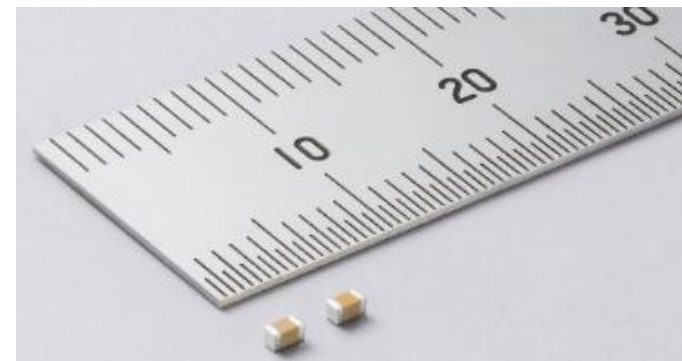
安全規格認定金属端子タイプのX1/Y2 AC500V定格品のMLCCを量産開始



コンピューティング

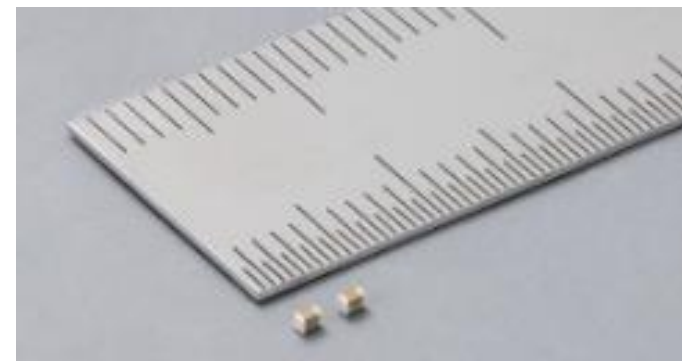
世界初

1608Mサイズ（1.6mm×0.8mm）で最大静電容量100μFのMLCCを量産開始



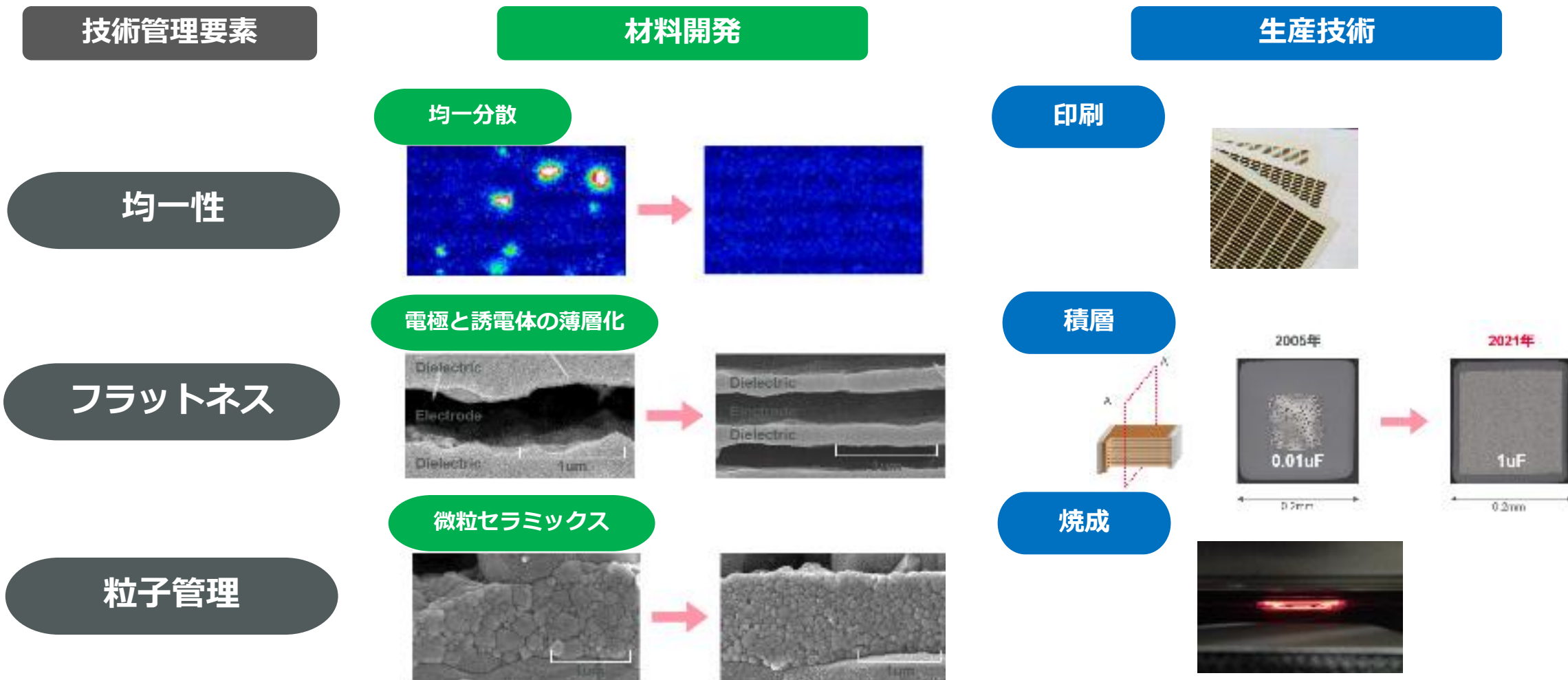
世界初

1005Mサイズ（1.0mm×0.5mm）で静電容量47μFのMLCCを量産開始



MLCCの技術

材料技術と内製設備を生かした生産技術の掛け合わせにより、コア技術をブラックボックス化しつつ市場のニーズに合わせた競争力のある製品を提供



ビジネス環境に対するムラタMLCCの取り組み

ビジネス環境の変化

- ❑ 持続可能な開発目標（SDGs）への貢献
- ❑ 気候変動対応や環境負荷低減への貢献
- ❑ 材料、エネルギーコスト上昇への対応
- ❑ 生産・供給の地政学リスクへの対応
- ❑ 自然災害等への対応



ムラタMLCCの取り組み

- ❑ 小型化による環境負荷低減
- ❑ 省エネ推進と再生可能エネルギー積極導入
- ❑ 資源循環・廃棄物削減
(PETリサイクル・狭ピッチテーピング等)
- ❑ 生産工場のマルチ化と生産能力増強
- ❑ BCPの取り組みと戦略的在庫保有

セラミックコンデンサ工場

セラミックコンデンサ生産拠点

中国 無錫



ISO9001:2015
IATF16949:2023

タイ



ISO9001:2015

インド ※包装工程



稼働開始予定時期：
2026年度

シンガポール



ISO9001:2015
IATF16949:2016

フィリピン



ISO9001:2015
IATF16949:2016

福井村田製作所



ISO9001:2015
IATF16949:2016

出雲村田製作所



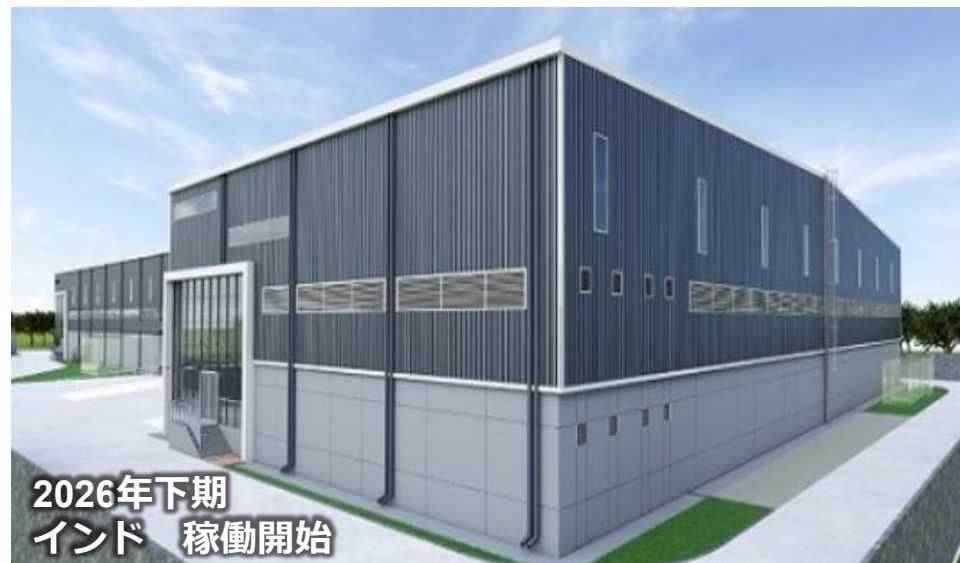
ISO9001:2015
IATF16949:2016

中国 深圳 ※包装工程



ISO9001:2015
IATF16949:2023

セラミックコンデンサ工場の生産能力拡大



本日のアジェンダ

- ◆ 株式会社村田製作所概況
- ◆ セラミックコンデンサ(MLCC)事業ご紹介
- ◆ Murata Electronics(Thailand), Ltd.概況
- ◆ タイ事業で得た課題と学び

Murata Electronics(Thailand), Ltd.会社概要

Murata Electronics(Thailand), Ltd. は、アジアにおける3番目のムラタ生産拠点として、投資委員会（BOI）のご支援のもと高品質な電子部品を製造しています。

会社名	Murata Electronics (Thailand), Ltd	
住所	<u>MTL-EAST</u> : Northern Region Industrial Estate 63 Moo 4, Tambol Ban-Klang, Amphur Muang, Lamphun 51000	<u>MTL-WEST</u> : World Industrial Estate 95 Moo 13, Tambol Makhuajae, Amphur Muang, Lamphun 51000
設立日	1988年9月23日	
資本金	6,610,385,000.00 バーツ	
敷地面積	<u>MTL-EAST</u> : 280,858 m ²	<u>MTL-WEST</u> : 423,714 m ²
株主	株式会社村田製作所 (100%)	
親会社	株式会社村田製作所	
販売市場	日本、中国、アジア、ヨーロッパ、アメリカ合衆国およびその他の地域	
従業員数	7,259人（5月26日現在；駐在員90人を含む）	

これらの多様な製品を、モビリティ、ネットワーク・通信、家電、業務機器、ヘルスケア市場などに供給しています

積層セラミックコンデンサ (MLCC)



高電圧セラミックコンデンサ



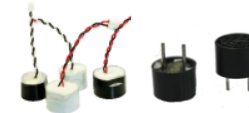
ポリマーアルミ電解コンデンサ



EMI除去フィルタ



超音波センサー



圧電ブザー



アンテナコイル



ムラタのタイにおける戦略的投資

MLCC拡張～過去38年間から現在に至るまで～

★38年のタイでの実績
★拡張余地

※特に人材面とインフラ面

1988

設立



顧客の近くで生産・供給

現地供給の要請に対応すること



IEAT / NRIE 対応

自由貿易地区 + 関税優遇



エンジニア人材

CMU + 安定した労働力

2023

MLCC生産開始



人材の余地

35 年のエンジニア育成、7,000人の従業員



インドの見通し

南アジア + 東南アジア向け供給



ユーティリティ & 土地

信頼できる電力網 + 将来の拡張

本日のアジェンダ

- ◆ 株式会社村田製作所概況
- ◆ セラミックコンデンサ(MLCC)事業ご紹介
- ◆ Murata Electronics(Thailand), Ltd.概況
- ◆ タイ事業で得た課題と学び

日本品質を海外で再現する難しさ

設備や手順書だけでは日本品質は再現できない

見えるもの

設備・図面・手順書

本当に移すべきもの

人の知識・技能・考え方



課題1 暗黙知と人材育成

- 熟練者の勘どころが伝わりにくい
- 目的や品質意識の共有が難しい
- 自律的に改善できる人材が必要



課題2 言語・文化の違い

- 必ずしも「はい」＝「理解した」ではない
- 遠慮で質問・報告を控える
- 人前の指摘は意欲低下につながる

タイならではの強み

- 1 目的まで理解しようとする姿勢
なぜ？と質問し根拠を確認する
- 2 手先が器用で精密な作業
細かな作業を速く正確に行う
- 3 チームワークが良く助け合う
周囲を見て自然に支え合う

課題の裏にある大きな可能性

国内工場・タイ工場一体運営による人づくりと仕組みづくり

日本人とタイ人が一緒に工場をつくるチームへ

タイの文化を理解し、共に考え、共に育てることで、日本品質は現地に根づく

■ 暗黙知の形式知化

- 標準書・教育資料に落とし込む
- 動画マニュアルで作業を可視化
- 専門用語のタイ語整備

現場の声

「なぜ？」と問う姿勢

目的や品質への影響まで理解しようとする質問が多く、日本側も作業の根拠を見直す機会にもなった！

✂ 実践型の人材育成

- 国内海外実習生専用ラインで訓練
- タイメンバーによるライン運営実践
- 日本人がタイ常駐し生産支援

現場の声

手先が器用で精密な作業

細かな部品を丁寧に並べる作業はスピードと正確さの両方が驚くほど高かった！

💡 コミュニケーション改革

- やさしい日本語研修
- AI翻訳・通訳アプリ活用
- 「説明できるか」で理解確認

現場の声

助け合うチームワーク

複数人で行う作業では周囲の状況を見ながら助け合い、共にやり遂げようとする姿勢がある。

技術移転ではなく、現地で日本品質を再現できる組織づくり

タイ人が自ら考え改善できる組織をつくるのが鍵

取り組みから得た3つの学び



01 移管元と移管先が一体で考える

日本側が一方的に教えるのではなく、タイ現地の課題を踏まえて一緒に最適解をつくる



02 人に頼らず仕組みで再現する

標準化・動画化・用語統一により、人が入れ替わっても品質がぶれにくい状態をつくる



03 タイ文化を理解した教育設計

「伝えた」ではなく「理解され実践できるか」を基準に。遠慮を前提に相談しやすい現場をつくる

タイ人材の強みを活かす

目的まで理解しようとする姿勢／手先が器用で精密な作業／助け合うチームワーク
これらの強みを仕組みに組み込むことが、現地での日本品質の定着を加速させる

日本のものづくりの海外移管は、単なる技術移転ではない

人材育成・価値観共有・信頼関係づくりを通じて、タイで日本品質を再現できる組織をつくる

日本品質をタイに定着させる鍵は、タイ人が自ら考え、改善できる組織をつくること

ご清聴ありがとうございました